市民会館跡地エリア整備事業モニタリング支援業務委託仕様書

この仕様書は、市民会館跡地エリア整備事業モニタリング支援業務委託について、業務の内容及び受託者が遵守しなければならない仕様を示すものである。

1 件名

市民会館跡地エリア整備事業モニタリング支援業務委託

2 業務の目的

令和2年1月に選定された整備事業者が、令和2年度から5年度にかけて実施する新施設の設計及び施工について、本市が求める水準等が満たされているかどうかについて専門的かつ第三者的な視点からのチェックを行う。

3 委託する業務の内容

本業務を受託した事業者は、次の業務を行う。

なお、本業務の実施にあたっては、本市が求める要求水準書や整備事業者の技術提案書の内容だけでなく、要求水準書の作成にあたり実施した市民会館跡地エリア整備事業者候補者選定委員会での議論などについても十分に踏まえるとともに、本市と整備事業者との設計及び施工業務に係る会議等に参加し、モニタリング支援を行うこと。

(1) 事業全体のモニタリング計画

令和2年度から令和5年度にかけて実施する新施設の設計及び施工に対して実施するモニタリング計画を作成する。

(2) 基本設計のモニタリング支援

令和2年度に実施する基本設計に対するモニタリング支援を行う。

(3) 実施設計のモニタリング支援

令和2年度から令和3年度に実施する実施設計に対するモニタリング支援を行う。

(4) 建設工事のモニタリング支援

令和3年度から令和5年度に実施する建設工事に対するモニタリング支援を行う。

(5) 部分供用開始後の性能確認支援

令和5年9月頃を予定している部分供用開始後の性能確認に対する支援等を行う。

(6) その他業務

以下の項目については、本市と協議のうえ、必要に応じて実施する。

- ・協議打合せ（随時）
 - ・業務報告書作成
 - ・受託者が提案する効果的な事項（独自提案）
- ※ただし、提案限度価格内で実行可能なもので、追加予算を必要としないものに限る。

4 成果品

本業務の成果品として、次のものを事業年度ごとに提出する。編集については、市担当者と十分協議することとし、紙媒体のほか電子データ（CD-R に入力）でも納品すること。

- (1) 業務報告書 3部
- (2) 業務報告書を記録した電子媒体 一式

5 契約期間

本業務の契約期間は、令和2年4月28日から令和6年3月31日までとする。

6 委託料の支払い

本業務の委託料は、各会計年度の業務終了後に支払う。

7 その他遵守事項

- (1) 成果品にかかる著作権は茨木市に帰属することとする。
- (2) 業務が完了し、または、契約期間が満了した後であっても、内部に不備・不完全な部分が発見された場合は、受託者の負担と責任で直ちに補正すること。
- (3) 本仕様書記載事項及び本業務遂行上疑義が生じたときは、速やかに市と協議し、本業務に支障のないよう努めなければならない。
- (4) 本仕様書は、本業務の概要を示すものであり、本仕様書に明記が無い事項については市と協議の上これを決定する。